



# 唐桑航海日誌 KARAKUWAMARU LOG BOOK

2012年5・6月号

発行：からくわ丸-Karakuwa Designers League

## からくわ丸 2012. 5. 10 出航

2011年3月24日 FIWC 関東委員会・関西委員会が気仙沼市唐桑町に入り、FIWC 唐桑キャンプを設立、物資配布・ガレキ撤去・ボランティアコーディネートを中心に復興支援活動を展開してきた。2012年3月、緊急復旧支援プロジェクトだった FIWC 唐桑キャンプは一旦幕を閉じ、新体制に移行する。長期的な復興・まちづくり活動、地元住民との協働を掲げ、5月10日(勝手に「唐桑御殿の日」と命名)「からくわ丸-Karakuwa Designers League」を発足。発足メンバーは、加藤拓馬(代表)、4月から新たに1年間現地駐在する4人:中内祥子、根岸えま、宮越逸都子、渡辺国権、さらに FIWC との関わりが深い地元住民で構成される。拠点は、引き続き馬場康彦さんの協力を得ながら、唐桑町馬場 68 のプレハブ「唐桑ホーム」に置く。

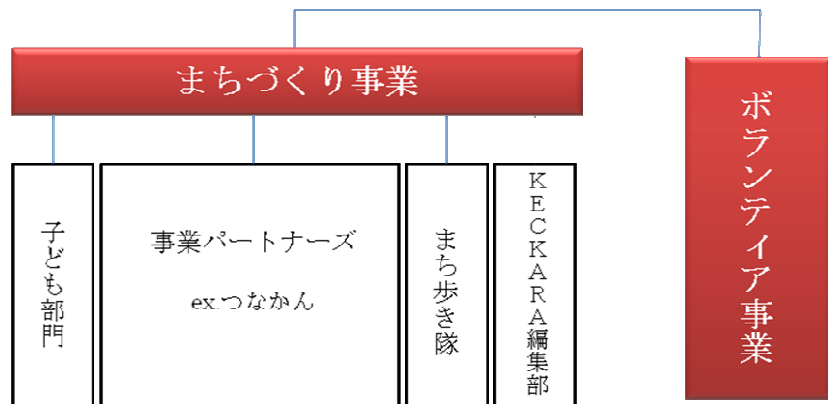
以下、活動理念。

唐桑をひとつに 唐桑を色どる  
ひとりひとりが“唐桑でやってみたい”を自由に発想します。  
その思いにひとつが集まり、いろいろな色加わる。  
唐桑がひとつの絵になることを願って—  
そんな出合いを私たちはデザインします。

ホームページ URL: <http://karakuwamaru.net/>

## 事業の整備・体制の確立 急ぐ

以下、現在進行中の事業。



### ◆まちづくり事業

**からくわまち歩き隊**…水俣を復活させた「吉本地元学」が提唱する「あるもの探し」を实践。地元住民と町内を歩き、唐桑に「あるもの」を探す。地元住民に地元の資源を再認識してもらうことが目的。定期的に開いている。

**からくわ未来予報誌 KECKARA けっから。編集部**…2012年2月に創刊した唐桑のコミュニティ誌。唐桑の魅力的なヒト・モノを発信し、地元を再発見してもらうキッカケづくりを目指す。上記のまち歩きの成果を発信する媒体としても使える。第2号は7月発行予定。

**からくわ事業パートナーズ**…唐桑のまちづくり・地域資源づくりを目的とした地元事業を応援、パートナーとして協働する。現在、複数の事業が候補として挙がっている。盛屋水産さんの新規事業「唐桑御殿つなかん」(被災した自宅をコミュニティスペース(仮)としてリフォーム)立ち上げなどに参画している。

**子ども部門**…子ども支援に関する事業。

### ◆ボランティア事業

昨年に続き、地元ニーズの受付、対応、ボランティアの現地コーディネートを行う。

(FIWC 時代を含め実質2年目となるため)以上のように、従来と現在の活動内容をカテゴリ化して整理した。ちなみに、近目中に「平成24年度事務局」を立ち上げ、年間目標の設定、事業の整備(仕分け・縮小)を急いでいる。

## ネットワークの強化

今年度より、気仙沼全体の復興支援ネットワーク「気仙沼 NPO/NGO 連絡会」に唐桑地区代表として参加。唐桑ボランティア団\*との情報のリンクがそもそもの目的。他団体や市役所とのつながりが生まれることで、からくわ丸の事業も他団体と連携して進めることができそう。まちづくり分科会や気仙沼大学ネットワークミーティングに出席、今夏に向けて気仙沼市教育委員会との共同企画も進行中。

\*唐桑ボランティア団

2011年5月、唐桑で活動するボランティアのネットワークとして結成される。FIWC 唐桑キャンプらが中心に事務局を運営、ガレキ撤去・仮設住宅支援などを主に、団体の枠を越えた共同作業を実現。2012年2月、各団体の活動縮小に伴い事務局を閉鎖したが、地元の各福祉事業者を巻き込み週一定例会による情報共有は続いている。

## からくわ未来予報誌 KECKARA けっから。#2 編集

今年2月に創刊した「からくわ未来予報誌 KECKARA けっから。」の第2号の作成をこの2カ月かけて行った。今号のテーマは「唐桑を歩こう」。地元住民とまち歩きを繰り返し、まとめた、巨釜〜御崎間遊歩道・早馬山の登山コースの見どころをメインで紹介する。ただ読むだけの雑誌ではなく、読んだ住民にアクションを起こしてもらった雑誌を意識した。多くの住民が唐桑を歩き、足元にある地元の魅力を再発見する機会になればと期待。また、今号は創刊号よりも多くの住民に編集協力を頂いた。7月中旬発行予定。

## 朝の交通整理

地元住民の提案により、唐桑小学校通学路の交通整理を開始した。毎朝、交通量の多い唐桑町馬場の交差点で登校する小学生の横断をサポートする。住民の評価も高く、継続が望まれているため、今後地元住民の参加を呼びかける予定。(右写真)



## その他 各事業の活動進捗

### 5月 (5/10以降)

#### まちづくり事業

- ・つなかん JTBツアーの受け入れ お手伝い
- ・子どもと野遊びを楽しむ会主催「寺小屋」スタッフ
- ・中井小ふるさと学習参加

#### ボランティア事業

- ・唐桑幼稚園引越し作業 お手伝い
- ・横浜地区たけのこ掘り
- ・小原木小学校プール清掃
- ・唐桑ボランティア団にて足湯講習会開催

#### その他

- ・仮設対抗カラオケ大会参加

### 6月

#### まちづくり事業

- ・ネットワークオレンジ主催「東北マルシェ」ワークショップ参加(当日 KECKARA#2 配布予定)
- ・貫正さん シーカヤックツアーモニター
- ・からくわ夕市 節句市お手伝い
- ・からくわストラップ デザイン完成
- ・からくわストラップ 広島販売 コーディネート
- ・森は海の恋人主催「植樹祭」にて小学生引率
- ・中井キッズクラブの子どもとさつまいも植え
- ・中井キッズクラブで七夕の紙芝居披露

#### ボランティア事業

- ・唐桑小学校 研修行事コーディネート
- ・小鯖の被災家屋 片付け
- ・福祉の里 C 棟フルート演奏会 お手伝い
- ・御崎神社のぼり旗の整理
- ・中井小学校プール清掃
- ・大沢地区住民とさつまいも植え
- ・小原木公民館主催 花壇の整備 お手伝い
- ・小原木中「がんばろうライブ～八丈太鼓～」スタッフ
- ・唐桑ボランティア団 仮設分科会の開催

#### その他

- ・カラット主催 ソフトバレーボール大会 参加
- ・市立小学校体育祭 参観
- ・公民館「iPadで遊ぼう！」参加
- ・気楽会主催「観光案内課～人めぐりツアー」参加

からくわ丸の活動を応援してください。  
よろしくお願ひ致します。

#### 【お振込先】

ゆうちょ銀行

店番:818 科目:普通 口座番号:0045788  
口座名義:カラクワマル カラクワデザイナーズリーグ

※日々の活動の詳細は、活動ブログ「唐桑航海日誌」またはfacebook ページにてご覧いただけます。

活動ブログ「唐桑航海日誌」 <http://blog.canpan.info/karakuwamaru>

facebook ページ <http://www.facebook.com/karakuwamaru>